

健康医療分野におけるエリアマネジメントの展開

エリアマネジメントとは、特定のエリアを単位に、民間が主体となって、まちづくりや地域経営（マネジメント）を積極的に行おうという取り組みです。現在、民主導のまちづくり、官民協働型のまちづくりへの期待から、大都市の都心部、地方都市の商業地、郊外の住宅地など、全国各地でエリアマネジメントの取り組みが実践されています。今回は、新たなヘルスケアビジネスモデルの1つの戦略としてのエリアマネジメントを考えたいと思います。

■プログラム

(16:00~17:00)

健康医療分野におけるエリアマネジメントの展開

廣常 啓一 氏 (株式会社 新産業文化創出研究所 代表取締役)

(17:00~18:00)

ヘルスケア・フューチャーセッション

～ヘルスケアビジネスモデルの出口戦略としてのエリアマネジメントを考える～

◇進行

卯津羅 泰生 (健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス 事業化グループ 連携促進コーディネーター)

◇コアパースン

廣常 啓一 氏

【講演者：廣常啓一氏 略歴】

1990年の国際花と緑の博覧会プロデューサーや淡路花博、中国昆明世界園芸博、オランダフロリアード、都市緑化フェア福岡などのプロデューサーやアドバイザーを歴任、その他、長野、長岡、美唄、鳥栖などの地域計画、名古屋堀川納屋橋、名古屋港、芦屋、広島、甲府、福岡などの都市計画、現在、食とIT、ドクターズキッチンなど食と健康をテーマとしたフードナレッジや3D・バーチャルリアリティ、ワンセグやe空間としてのタウンメディア化などの次世代メディアナレッジをテーマとした秋葉原先端ナレッジフィールドの他、大阪梅田北ヤード「ナレッジキャピタルゾーン食の知の拠点」企画プロデューサーも実施。公益財団回りそなアジアオセアニア財団 理事、公益社団全日本司厨士協会 理事、公益社団水温協会 常任理事、一般社団EV安全協会 理事長、NPO法人秋葉原観光推進協会・理事、NPO法人元気な120歳を創る会理事、NPO法人大江戸野菜研究会副理事長、アジア著作協会顧問、上海市国際文化傳播協会顧問、首都大学東京The Tokyo U-club理事、他

【日時】2018年1月31日(水)

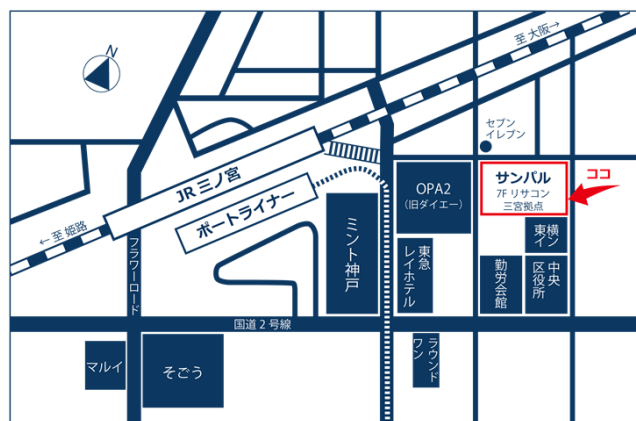
16:00~18:00

【場所】iKAfE (健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス 三宮拠点)

兵庫県神戸市中央区雲井通5-3-1

サンバル7階

[JR三ノ宮駅、東口徒歩3分]



【参加費】無料

定員:30名

(注)事前申込制

定員になりしだい締め切らせていただきます。

■主催 健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス、公益財団法人都市活力研究所

■お問い合わせ先

公益財団法人都市活力研究所 味村(ミムラ)、安藤(アンドウ)

TEL: 06-6359-1322 E-Mail: mimura@urban-ii.or.jp

健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス 三宮拠点 iKAfE 卯津羅(ウツラ)

TEL: 078-569-8847 E-Mail: kobe-rc-info@riken.jp

■お申込み 上記メールアドレスへのメール送信 あるいは

WEB: <http://www.urban-ii.or.jp> 「イベント・セミナー」ページの「申込はこちら」ボタンより



健康“生き活き”羅針盤
リサーチコンプレックス



公益財団法人
都市活力研究所
Urban Innovation Institute